

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター藤沢市太陽の家しいの実学園		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 25日		2025年 3月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	70	(回答者数) 44
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 33
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 9日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々なアイデアを持った意欲的な職員が在籍している。	事業継続や職員の知識の獲得・チーム意識の向上を図るため、小単位のグループ制を取り、支援を行っている。	密な意見交換を行い、情報の共有や更なる支援のアイデアの抽出を行う。
2	施設は古いものの、様々な面において恵まれた環境である。	恵まれた環境を利用して、のびのびとした支援を展開している。	さまざまな環境設定した支援を行っているが、現在の支援にとどまらない、新たなアイデアの支援方法。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人材の確保。	職員それぞれのライフステージの変化による休み及び離職。バーンアウト。	グループによる意見交換や風通しの良い職場環境。必要に応じた法人内の異動。療育の魅力の地域への発信。
2			
3			